２０２３年（令和５年）　11月25日（土）　No.532　（毎月10日・25日発行）　1983年創刊

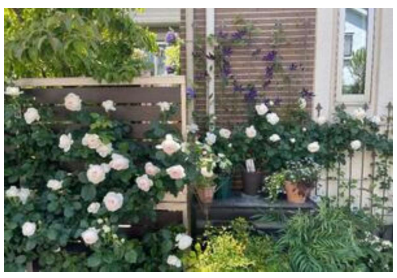
「市民運動新聞」ご購読の方はお電話・FAX・ホームページにてお申し込みください。（1部140円 半年2400円 1年4800円）

☆世界政府の樹立を
☆ツケを子どもに回すな
☆生態系の尊重を

市民運動新聞

発行：市民運動新聞編集委員会
電話：042-383-6611 FAX：042-383-3031
〒184-0011東京都小金井市東町4-38-26
ﾄｰｹﾝﾌﾟﾗｻﾞB1F http://shimin-undo-np.jp/

身近なみどりフォトコン
葉月さんKazamidoriさんに決定 「安らぎを」



【生け垣の部 市長賞】投稿名 葉月さん

【庭の部 市長賞】投稿名 Kazamidoriさん

小金井市が企画しインターネットで募集した「身近なみどりコンテスト」の受賞者が上記２人に決定した。投稿コメントを一部抜粋すると、生け垣の部（市長賞）の葉月さんは「バラとクレマチスを一緒に咲かせたくてこの場所に置いて２年目。初めて一緒に咲いてくれてとても嬉しかったです」、庭の部（市長賞）のKazamidoriさんは前庭の写真を投稿し「少しの安らぎを感じていただけるように５年かけて緑化しました」とコメントを寄せた。

市によれば、応募数は24点だったという。このコンテストは、市民がきれいに守り育てている生け垣や庭の写真を知ってもらうことで、みどりが広がっていくことを目的としている。

温室効果ガス対策

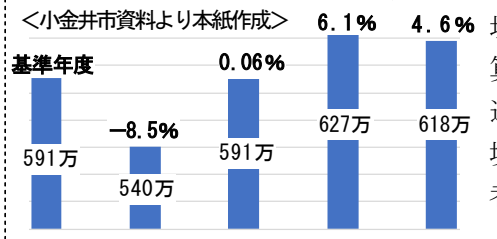
公共施設は排出量増 意識向上図るも
急がれる本気の対策

気象庁によると今夏（６～８月）、全国の平均気温が1898年以降で最高となった。地球温暖化は熱を大気に留める性質を持つ温室効果ガスが増加し地球全体の平均気温が上昇する現象。温室効果ガスには二酸化炭素（CO2）やメタン、一酸化二窒素などがあり、CO2が約76％を占める。小金井市は昨年１月に気候非常事態宣言を発出したが、昨年度の公共施設の温室効果ガス排出量が前年度比増となるなどしている。環境政策の現状を追う。

使い切った新エネ予算

2022年度の市公共施設（庁用車含む）温室効果ガス排出量は約627万kg-CO2（以下kg）で前年度比6.0％増、基準年度（2019年度）比6.1％増。省エネ100％電力導入施設の電力使用量からのCO2排出をゼロ算定した数値でも618万kgと基準年度比4.6％増となった（**下記グラフ参照**）。理由は「2022年度は前年度に比べ、新型コロナウイルスによる規制がさらに緩和され、施設利用の機会が上がったことが考えられる。市は市職員の意識向上や環境配慮行動の実践に努めている」（市環境政策課）。

●公共施設の温室効果ガス排出量



※2022年度右は本庁舎など再エネ100％電力導入施設の電力使用量からのCO2排出量をゼロとし算定した数値。単位:kg-CO2。1000kg-CO2以下は四捨五入

市民向けにはいくつかの環境に配慮した取組み等への補助を実施。太陽光発電設備や燃料電池など「住宅用新エネルギー機器等設置費用補助金」の予算1004万5000円は９月末で使い切った。また電気自動車など「次世代自動車購入費用補助金」は昨年は320万円を年度途中で使い切り170万円を補正。今年度は当初から490万円を計上し、今月15日時点で残り70万円となっている。

補助金の使われ方に差

一方、雨水タンク設置費用の補助金は30万円を計上したが同15日時点でまだ24万円余りを残す。補助金の使われ方に差があるようだ。また新たな生け垣を造成する際の奨励金は「昨年度決算の12.6万円に対し、今年度の決算見込額は21万円と上回っている」（市環境政策課）が、ある造園業者は「消費者と事業者を結びつける施策を行うなど本気になる必要がある」と指摘。

左記のような緑化意識を高める写真コンテストや小中学校での環境教育など市民への意識付けも行っているが、さらに工夫が必要なようだ。

あと数年は人口増が続きそうな小金井市で温室効果ガス削減には一層の努力が必要とも見られる。一方で削減が進めば経済産業省の日本版カーボンクレジット（温室効果ガス排出削減量・吸収量をクレジットとして発行し売買可能にするしくみ）である「Ｊクレジット」に参加する手段なども出てくる。クレジットは地域の財源になる。

市は気候非常事態宣言の中で2050年までの温室効果ガス排出量「実質ゼロ」を目指すとした。本気で取り組まなければ時間ばかりが過ぎていく。

農工大 民間VCと「初認定ファンド」組成 新たな食とエネルギー供給事業化が目標

国立大学法人東京農工大学（千葉一裕学長、**写真下**）は今年１月、民間ベンチャーキャピタル（VC）のＢＰキャピタル（東京都中央区）と連携し、認定ファンド（投資事業有限責任組合）の「TUATファンド」を組成した。同ファンドは昨年４月に国が実施した国立大学の民間VCへの出資を認める規制緩和により組成された初のファンドとなった。事業規模は10億円以上を予定。実施時期は組成の日から10年（最長２年延長も可）とした。

大学が中心的役割を担う点が特徴

同ファンドは食やエネルギーを基盤とする同大学発のスタートアップ（短期に成長する企業）を中心に投資を行う。今回のファンド組成は「エネルギーと食料供給のワンストップサービス」、つまりバイオマス（再生可能な生物由来の有機性資源）や自然エネルギー由来の持続可能なエネルギー生産、災害に強い品種や収量が多い品種の育種など、学内の研究成果をもとにした新たな食とエネルギー供給の事業化が目標。

「東京農工大学が国内外の企業、有力大学、政府等との協業により新たな産業創出活動を行おうというもの」（同大学研究支援課）。

「特徴的なのはTUATファンドや今後設置する東京農工大学の子会社が、大学と連携を保ちつつも、民間の立場から事業展開に必要となる全体のコーディネイト、技術開発支援、スタートアップ支援、企業とのマッチング等を行い事業の中心的役割を担う点。現在TUATファンドの出資者を募集中で、まずはファンド規模の拡大化を進める」（同）。

すでに国内外の企業や大学などと事業開発に向けた検討に入り、一部の取り組みは共同研究や共同開発の形で動き出そうとしている、という。食料やエネルギーの問題は全世界の喫緊の課題。画期的な産業の創出が期待される。

「都市計画道路中止の意思伝達を」
市議会４会派が申し入れるも･･･

小金井市議会の４会派の市議８人（子ども３・共産３・ネット１・緑１）が６日、白井亨市長に９日に開催される都知事との意見交換の場で都市計画道路優先整備２路線（小金井３・４・１号線、同３・４・11号線）の中止の意思を直接伝えるよう申し入れた。

一方、白井市長は９日の意見交換の場で２路線の中止を求めることはなかった。白井市長は今年度の施政方針で同２路線の「事業化中止を求める要望書を提出する」としているが今のところ行っていない。今後の動向が注目される。

白井市長

小 金井市主催の「若者MIRAIトーク」。18歳～39歳の市内在住・在勤・在学者対象で15人程度を募集。応募したのは28人。少し寂しい数字だが「若い世代の声を市政に反映する」と選挙公約に掲げた白井市長の政策が浸透するのはこれからか。応募者からは「若者が市政に参加できるいい機会だと思った」との声があった。

保育士募集！

月給２３万６１４０円＋経験給（※基本給・皆勤手当・会議手当・土曜出勤手当含）
借上社宅制度有り（最大8万2000円/月の家賃補助）
要保育士資格（実務経験不問）7：15～20：15の内、実働8ｈ　週休2日制
★昇給あり！★賞与年3回！（約4.5か月、2年目以降）★社会保険完備！

詳しくは右記まで お問い合わせください　株式会社コスモズ 人事課　採用担当　TEL042-383-3024
小金井市東町4-38-26 トーケンプラザB1F

駅前コスモ保育園 小金井市東町4-42-1-206	第六コスモ保育園 小金井市梶野町5-3-25-211	第十コスモ保育園 小金井市東町4-10-9
第二コスモ保育園 小金井市梶野町5-8-20-B	成田コスモ保育園 杉並区成田西3-8-12	みたいぐコスモ保育園 三鷹市井口1-9-19
荻窪コスモ保育園 杉並区荻窪5-6-5-1F	なかみなみコスモ保育園 中野区南台3-6-17-3F	ふちしらコスモ保育園 府中市白糸台3-44-23
第四コスモ保育園 小金井市梶野町5-8-25-10	こだはなコスモ保育園 小平市花小金井南町1-25-33-1F	こだきしゅコスモ保育園 小平市花小金井南町1-25-33-1F
武蔵境コスモ保育園 武蔵野市境1-20-5	おぎぶんコスモ保育園 杉並区天沼3-11-1-1F	しなおおコスモ保育園 品川区大井1-31-1-1F
十八コスモ保育園 小金井市梶野町5-10-29-1F	とごきしゅコスモ保育園 品川区平塚2-11-1-1F	二十コスモ保育園 小金井市前原町3-41-24-2F
こだすずコスモ保育園 小平市鈴木町2-621-21	えどひらコスモ保育園 江戸川区平井6丁目 シティハウス平井1F（令和５年４月１日開園）	

学校の授業が楽しくなる!!　東進塾　小・中・高生 個人指導で弱点補強を!!

冬期講習生募集！

● 前期：４日間
12月25日（月）26日（火）
27日（水）28日（木）

● 前期：４日間
1月4日（木）5日（金）
6日（土）8日（月）

● 志望校判定テストを実施
１２月２９日（金）

少人数クラスあり

講習料金など詳しくはお問い合わせください！

詳しくはこちらまで

東小金井駅南口すぐ
（コスモ教育センター）
ＴＥＬ（代）０４２－３８３－６４６４
Ｅメール　easternjk@cosmo-kyoiku-center.jp